



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 トヨタ紡織株式会社
 コード番号 3116 URL <http://www.toyota-boshoku.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 周平
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岩森 俊一
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

TEL (0566)26-0313

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	890,944	11.2	20,935	0.1	31,130	21.1	10,305	△16.1
25年3月期第3四半期	801,076	21.8	20,913	145.3	25,701	179.4	12,289	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 25,832百万円 (35.7%) 25年3月期第3四半期 19,040百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	55.62	—
25年3月期第3四半期	66.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	639,435	240,424	31.5
25年3月期	583,955	220,740	32.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 201,497百万円 25年3月期 187,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	9.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200,000	11.2	28,000	10.7	38,000	12.0	13,000	△17.7	70.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

瀋陽豊田紡織汽車部件(有)
TBカワシマ(株)
新規 5社 (社名) TBカワシマUSA(株) 、除外 1社 (社名)
川島織物(上海)(有)
紡織オートモーティブ(タイランド)(株)

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	187,665,738 株	25年3月期	187,665,738 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,354,591 株	25年3月期	2,363,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	185,306,657 株	25年3月期3Q	185,302,907 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成26年2月3日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は、北中南米地域での生産台数の増加や為替影響などにより、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ898億円（11.2%）増加の8,909億円となりました。利益につきましては、製品価格変動の影響、研究開発費・諸経費の増加があったものの、合理化や為替影響などにより、営業利益は、前年同期に比べ0.2億円（0.1%）増加の209億円、経常利益は、前年同期に比べ54億円（21.1%）増加の311億円、四半期純利益につきましては、前年同期に比べ19億円（△16.1%）減少の103億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、エコカー補助金により需要が高かった前期に比べ、生産台数が減少いたしました。車種構成の良化などにより、売上高は、前年同期に比べ219億円（4.8%）増加の4,809億円となりました。営業利益につきましては、車種構成良化の影響や合理化などにより、前年同期に比べ15億円（46.6%）増加の48億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、生産台数の増加や為替影響などにより、売上高は、前年同期に比べ311億円（24.3%）増加の1,591億円となりました。営業損失につきましては、新製品の生産準備費用の増加などはあったものの、増産影響などにより、前年同期に比べ2億円（前年同期は25億円の営業損失）減少の22億円となりました。

③アジア・オセアニア

当地域におきましては、生産台数の減少による影響はあったものの、為替影響などにより、売上高は、前年同期に比べ241億円（11.4%）増加の2,368億円となりました。営業利益につきましては、減産影響などにより、前年同期に比べ15億円（△6.8%）減少の219億円となりました。

④欧州・アフリカ

当地域におきましては、生産台数の増加などにより、売上高は、前年同期に比べ180億円（41.4%）増加の618億円となりました。営業損失につきましては、増産影響などにより、前年同期に比べ8億円（前年同期は41億円の営業損失）減少の33億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、手元流動性の増加などにより、前連結会計年度末に比べ554億円増加の6,394億円となりました。

一方、負債は、前連結会計年度末に比べ357億円増加し、3,990億円となりました。主な要因は、普通社債の発行などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ196億円増加し、2,404億円となりました。主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び円安の進行に伴う為替換算調整勘定の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を売上高1兆2,000億円、営業利益280億円、経常利益380億円、当期純利益130億円と見込んでおり、主に生産準備費用の増加により、平成25年10月31日の公表値から変更しております。なお為替レートにつきましては、第4四半期を1US\$=100円、1EURO=140円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、瀋陽豊田紡織汽車部件(有)を新規設立したため、連結の範囲に含めております。

また、持分法適用関連会社であったTBカワシマ(株)は、増資引受により連結子会社となったため、連結の範囲に含めております。これに伴い、同社の子会社であるTBカワシマUSA(株)及び川島織物（上海）(有)も連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、紡織オートモーティブ（タイランド）(株)を新規設立したため、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88,566	98,922
受取手形及び売掛金	138,251	137,729
有価証券	43,045	58,213
商品及び製品	6,259	9,901
仕掛品	8,983	15,485
原材料及び貯蔵品	20,117	25,624
その他	34,495	37,704
貸倒引当金	△436	△490
流動資産合計	339,282	383,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	79,006	81,653
機械装置及び運搬具（純額）	77,671	82,279
その他（純額）	48,238	54,925
有形固定資産合計	204,916	218,858
無形固定資産		
のれん	3,396	909
その他	1,094	1,138
無形固定資産合計	4,491	2,048
投資その他の資産		
投資有価証券	14,024	14,687
その他	21,409	20,920
貸倒引当金	△168	△170
投資その他の資産合計	35,265	35,437
固定資産合計	244,673	256,344
資産合計	583,955	639,435

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	141,790	143,330
短期借入金	20,802	33,625
1年内返済予定の長期借入金	21,047	20,249
未払法人税等	5,652	3,923
製品保証引当金	1,494	1,551
役員賞与引当金	262	267
その他	55,506	53,227
流動負債合計	246,557	256,176
固定負債		
社債	—	20,000
長期借入金	83,108	85,294
退職給付引当金	28,375	30,811
役員退職慰労引当金	598	462
資産除去債務	298	299
その他	4,275	5,964
固定負債合計	116,656	142,833
負債合計	363,214	399,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	9,098	9,098
利益剰余金	189,273	196,058
自己株式	△4,675	△4,659
株主資本合計	202,096	208,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,233	1,667
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△16,083	△9,067
その他の包括利益累計額合計	△14,849	△7,400
新株予約権	802	518
少数株主持分	32,690	38,408
純資産合計	220,740	240,424
負債純資産合計	583,955	639,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	801,076	890,944
売上原価	730,747	812,567
売上総利益	70,329	78,377
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	17,511	22,431
その他	31,904	35,010
販売費及び一般管理費合計	49,415	57,441
営業利益	20,913	20,935
営業外収益		
受取利息	1,079	1,131
持分法による投資利益	822	1,274
為替差益	1,887	5,142
受取保険金	253	2,474
その他	4,000	3,655
営業外収益合計	8,044	13,679
営業外費用		
支払利息	1,405	1,251
減価償却費	656	611
その他	1,193	1,620
営業外費用合計	3,256	3,484
経常利益	25,701	31,130
特別損失		
確定拠出年金制度への移行に伴う損失	—	507
減損損失	—	4,316
特別損失合計	—	4,824
税金等調整前四半期純利益	25,701	26,306
法人税、住民税及び事業税	9,388	9,958
法人税等調整額	△370	196
法人税等合計	9,018	10,155
少数株主損益調整前四半期純利益	16,683	16,151
少数株主利益	4,393	5,845
四半期純利益	12,289	10,305

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	16,683	16,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135	417
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	1,980	8,527
持分法適用会社に対する持分相当額	241	736
その他の包括利益合計	2,357	9,680
四半期包括利益	19,040	25,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,188	17,755
少数株主に係る四半期包括利益	4,852	8,076

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	426,594	125,877	205,517	43,087	801,076	—	801,076
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,345	2,173	7,157	635	42,310	△42,310	—
計	458,940	128,050	212,674	43,722	843,387	△42,310	801,076
セグメント利益又は損失(△)	3,330	△2,507	23,519	△4,168	20,174	739	20,913

(注) 1 セグメント利益の調整額739百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	448,704	155,794	227,891	58,554	890,944	—	890,944
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,234	3,401	8,963	3,256	47,857	△47,857	—
計	480,938	159,196	236,855	61,811	938,801	△47,857	890,944
セグメント利益又は損失(△)	4,881	△2,250	21,928	△3,367	21,193	△257	20,935

(注) 1 セグメント利益の調整額△257百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

欧州・アフリカセグメントにおいて、固定資産の減損損失4,316百万円（うちのれん1,899百万円）を特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

上記に記載のとおりであります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。